

お取引先各位

コベルコマテリアル銅管製品に関するご連絡

神戸製鋼所グループの品質データ改ざんの問題に関して度重なるご心配・ご迷惑をお掛けしており、誠に申し訳ございません。

先般、弊社が取り扱う標準在庫品（銅管）の仕入先である株式会社コベルコマテリアル銅管がJIS認証取消しを受け、弊社は、同社製品を「JIS規格準拠品」として販売することをご連絡いたしました。

この度、コベルコマテリアル銅管から新たな不適切行為として、弊社標準在庫品（銅管）に関し、「一部製品の化学成分について、ミルシート記載値の書き換えの事実」があったとの報告を受けました。

このことを受けまして、弊社がコベルコマテリアル銅管から納入を受けている標準在庫品（銅管）について下記の通りに対応させていただきます。何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

## 記

## 1. 対象商品

りん脱酸銅丸管、りん脱酸銅丸管コイル

## 2. 不適切行為の内容

コベルコマテリアル銅管からの報告によれば、同社は製品の化学成分検査として湿式法及び乾式法の2種類の検査を実施していたところ、湿式法（JIS規格で規定されている検査方法）によってJIS規格外の検査結果が出た製品ロットについて、ミルシートに記載する数値を、湿式法による検査数値から、乾式法による検査数値を参考にしつつJIS規格内の数値に書き換えていたとのことです。

なお、コベルコマテリアル銅管からは、乾式法によれば、上記書き換えの対象となった製品ロットについてもJIS規格の定める範囲内の検査結果が得られており、製品品質には問題ないとの説明を受けておりますが、この点については、今後引き続き弊社からコベルコマテリアル銅管に対し、更なる検証と説明を求める予定でおります。

## 3. 弊社の対応

コベルコマテリアル銅管からの報告に基づき、上記書き換えの対象とされている該当ロットの製品を納入したお客様に対しては、個別に事実報告をさせていただき、今後の対応についてご相談させていただきたく存じます。

また、コベルコマテリアル銅管に対しては、本件を含めた一連の不適切行為について、徹底した原因究明と速やかな情報開示を強く求めて参ります。

コベルコマテリアル銅管から納入を受けている弊社の標準在庫品（銅管）の出荷につきましては、本件を重大な問題と受け止め、出荷停止とさせていただきます。

今後の出荷については、コベルコマテリアル銅管の製品の安全性、信頼性を確認しつつ、対応方法を慎重に検討いたします。

今後も引き続き同社からの情報を収集して参ります。度重なるご心配・ご迷惑をお掛けしていること、謹んでお詫び申し上げます。

以上